

# 作って遊ぼう！ 造形コーナー

●監修／上田都美江（Tomi Art子ども造形研究所所長）

## 「紙粘土の箸置き」を作ろう！

家族や友だちとの食事会で使う箸置きを作りましょう。春のテーブルが楽しくなります。

### ●工夫して作りましょう

ビニール袋に入れた紙粘土に好みの色の水彩絵の具を入れ、よくもんで混ぜる。〈写真①〉

【クッキーの型で作る】

- 1.丸めた粘土を5mmの厚さに伸ばし、市販されているいろいろな型で抜く。〈写真②〉
- 2.置いた箸が転がらないようにするため、型抜きした粘土の表の面を下にして割り箸の上に

置き、軽く押さえて丸みをつける。乾いたらニス塗る。〈写真③〉

- 3.小さな型で抜いた粘土は2つを接着剤で付ける。ニスを塗って完成〈写真④〉

【マーブル模様と串団子】

- 1.白い紙粘土と作った色粘土を混ぜてマーブル模様にし、平らにして形を作る。〈写真⑤〉
- 2.竹串を5～6cmの長さに切り、茶色の玉を3つ刺す。三色団子は桃・白・黄緑の玉を刺す。乾燥したらニスを塗って完成。〈写真⑥〉

☆箸置きはニスを塗っても洗えません。固く絞った布で拭いてください。



① 水彩絵の具の量で色を調整。濃くなりやすいので注意



② いろいろなクッキーの型で抜くと楽しい



③ 型抜きした粘土を割り箸の上に置いて軽く押さえる



④ ニスは二度塗りするとキレイに仕上がる



⑤ 手で少しずつ混ぜながらマーブル模様を作る



⑥ かわいい箸置きが完成。プレゼントにしても良いですね